

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			10名定員に対し活動室は86.8㎡である。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			法令基準数以上の配置ができており、人員配置加算も取得できています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		建物は段差のある構造だが、活動室は段差のない構造です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		全ての職員がある程度参画している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			前年度よりアンケートを実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページ等で公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者評価を行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			前年度より多く行政等主催の研修に参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		半年ごとのモニタリングにて作成をしているが、計画作成の段階での質を高める改善はまだある。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			内容は随時改善をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			前年度より多い職員間で意見を出し合い立案をしている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節のイベント、外出レクなど、様々な活動に取り組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			<input type="radio"/>	変化をつけるように努めているが、課題は細かくできていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別と社会性の両方を考慮して、計画の作成を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		事前にある程度の役割分担を決めているが、当日の状況によって支援が変わってしまうことがある。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後の打ちは合はは全員で行っています。業務日報等に記入することで、記録に残し情報共有をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録に残し検証及び支援につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングを作成をしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			基本活動を組み合わせている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加。最近では指導員も同行して複数人で参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			下校時間や行事予定をいただいたとき、必要に応じて先生と確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	実施事例がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	必要時に情報共有をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	依頼があれば提供する用意はできています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後、研修に参加予定です。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	できていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			中村区自立支援協議会の運営委員で参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	送迎時に話しをする機会を持つようになっています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	できていない。	

	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		十分でない時もあるかもしれないが、心がけています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		相談があれば、必要な助言をするようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	実施していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		管理者にて対応をしています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		簡単ではあるが毎月発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		鍵付きの書庫の設置、建物にセキュリティシステム及び防犯カメラを導入している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		毎月の行事予定は子どもが親しみやすいように作成しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	行事等への招待等は行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		一部作成していますが内容の改善の余地はある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		月に1回、避難訓練等を実施しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		事業所内で勉強しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束の事例がありません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの指示に沿って対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		作成活用している。